

2014 年 4 月 24 日

衆智達国際集団有限公司への追加出資の決定について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：能見公一）は、衆智達国際集団有限公司（本社：香港）の第三者割当増資を引き受け、設備増強をはじめグループ全体の更なる飛躍に必要な資金として、事業の進捗等に応じて総額15億円を上限とした追加投資を行うことを決定しました。

衆智達国際集団有限公司について

自動車部品加工の中小企業が共同して海外で事業展開を行うことを目的とする持株会社。衆智達汽車部件（常州）有限公司、衆智達表面处理技術（鎮江）有限公司等の自動車部品加工および製品開発を手掛ける複数の会社を傘下に有する。

株式会社産業革新機構（INCJ）について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

INCJ では、これまでに合計 62 件・総額約 7,000 億円の投資決定を発表しました。当面、環境エネルギーにも関連するエレクトロニクスや IT の分野、バイオ・ライフサイエンス分野、水ビジネス等インフラ関連分野などにおいて、知財ファンドによる先端的な基礎技術の事業展開、ベンチャー企業等の事業拡大、技術等を核とした事業の再編・統合、海外企業の買収等による積極的な海外展開などに対してハンズオン投資を行ってまいります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

（株）産業革新機構 企画調整室 望月・畑

東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 21 階

電 話：03-5218-7200（大代表）